

カタツムリの観察

パート2



5月19日(月) ほし2

登園するとカタツムリの飼育ケースをのぞき、毎日観察しているこどもたち。にんじんやきゅうりなどの野菜をカタツムリにあげて、うんちの色を確認しています。オレンジ色や緑色のうんちを見つけると、嬉しそうに教えてくれます！



「カタツムリのうんちがいっぱいになってきたね。」と気づき、「おそうじしてあげよう。」と提案すると、土をかえるお手伝いをしてくれたり、土に水をかけてくれたりとお世話もしてくれています。

お部屋にある図鑑にカタツムリが出ていることに気づくと、飼育ケースの横に並べ、図鑑を見ながら観察している子もいますよ。



先日、飼育ケースを観察していた子が「先生！カタツムリから何か白いの出てる。」と教えてくれ、見てみると卵を産んでいました。卵と聞いても、ピンときていない子もいたので、卵から赤ちゃんカタツムリが産まれる絵本をみんなで読んでみました。「小さいカタツムリの赤ちゃん出てくるかな？」と話している子もいました。上手く孵化出来るか分かりませんが、子どもたちと観察していこうと思います。

カタツムリは一般的に土の中に埋め込むように産卵します。飼育ケースの蓋に逆さまに卵を産んだので、卵の上から土をかけて様子をみようと思います。